



# かかやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～

もっとチャレンジ!～かんがえる子ども すすんでする子ども 共に生きる子ども～

## ヒロシマをかんがえることは

“ヒロシマ”は、予めその気持ちを持った者には、特別に大切なことを学ばせてくれます。

子どもたちは、被爆1世、2世の方からお話を伺いました。人の少ない静かな朝、ときおりの雨に紅葉が美しくもあつた平和記念公園を巡りました。資料館では、世界への発信が強く意図された新しい展示に見入っていました。

一人ひとりの子どもが、実際には何を学び、何を心に残してきたのかをすぐに知ることはできません。子どもにしたって、一度にすべてを学ぶことも、得たものをすぐに形にすることもできないのです。

それでも、“ヒロシマ”に学んだ子どもたちはそれぞれが、平和な世界をつくる一員となり、その役割を担うことになったのだと思います。

戦争は人間のしわざです。  
戦争は人間の生命を奪います。  
戦争は死そのものです。  
過去を振り返ることは、  
将来に対する責任をになうことです。  
ヒロシマを考えることは、  
核戦争を拒否することです。  
ヒロシマを考えることは、  
平和に対する責任を取ることです。

一九八一年二月二十五日

ローマ法王 ヨハネ パウロ二世

《語り部 寺本貴司さんのお話にもあつた

ローマ法王平和アピール碑文》



《原爆の子の像前で「平和を誓う式典」に臨む》



《おりづるタワーから原爆ドームを望む》

被爆2世の岩田さんは、穏やかに「過去のことを話しているのではない。あなたたちが考えなければならぬ自分の問題なの」「平和は、じっとしていてやって来るものではないの」と仰いました。

もしも、一方的な主張や不寛容が人々を押し流し、その結果、どのような困難も、どのような対立も、力づくで解決しようとする風潮が世の中に広がることになったら…。

それに抗するのは、例えば、“ヒロシマを考えること”を経験した人々の粘り強く、地道な取り組みなのだと思います。そして、大きく、教育の営みなのだと思います。

岩田さんのお話をお聴きして、“あきらめないことの大切さ”…、そんなことも思いました。



《修学旅行の一コマ》

駅の構内で…、広電の車内で…、トイレにならぶような場面で…、「自分たちは大人数なのだから一般の方に迷惑をかけるかもしれない」と考えたのでしょう。

いつもそうできたわけではありませんでしたが、自分たちなりに、周りに気を配ろうとしたり、互いに声のかけ合いをしたりする姿を見て、そういうところがこの学年の子どもらのよさなのだと思いました。

各施設でしっかりと話に耳を傾け、詳しくメモを取ろうとする様子にもよさを感じました。

もちろん、子どもたちの楽しみは、宿で仲間と一緒にご飯をいただき、風呂に入り、大部屋で枕をならべる（投げる？）ことだったり、家族へのお土産を選ぶ（迷う？）ことだったり、それらもみんなで満喫できたようです。

ただし、スケジュールが進むにつれて、子どもたちのなかに疲れも見えてきました。

そうすると、一人ひとりの地が現れたこともあったかな!?

私にとっては、“全体でとらえたときのこの学年の子どもたちのよさ”をたくさん発見できた有意義な修学旅行でしたが、同時に“一人ひとりがこれから自らのものにしていかなければならないもの”がいくつかありそうなことも窺えました。

さて、これから、この子たちは、いよいよ“自分”を“自分（たち）らしい卒業生”にしていくことになります。

卒業のときに、この子どもたちが、どのような姿を見せてくれるのかを今からとても楽しみにしています。（清水康行）

### 学校の取組を広く公開します!! ~これからの子どもに身につけさせたい学力とは~

前々からお伝えしていますとおり、現在、本校では、国（国立教育政策研究所）の研究指定を受け、算数科を窓口とした学力向上・授業改善の研究に取り組んでいます。

来る**1月26日（金）**に第一年次の発表を行い、家庭・地域のみなさまにも広く公開いたします。

13:10~13:40：学校説明会 13:50~14:35：学習参観 15:10~16:40：教育講演会

学校説明会と教育講演会についても、保護者や地域のみなさまを対象に、きっと「よかった!」と思っただけのお話を鋭意準備中です。

詳細は近日中にお知らせしますので、ぜひ、今から、スケジュールにお加えください。

寒くなってきました。必要に応じて、体育科で着用する長袖の上着や長ズボンを持たせてください。持たせていただく場合は、以下の点について、ご理解・ご協力をお願いします。

○体育科の学習用に用意した長袖・長ズボンのジャージ（華美にならないもの）

○体育科の学習では、次のものは使用したり着用したりすることはできません。

- フード付きの上着      ジャンパー      ネックウォーマー・マフラー      手袋      タイツ
- 半袖の下長袖              半ズボンの下のスパッツ